

平成30年度(第11回) 近畿支部研究発表会「優秀発表賞」受賞者の発表

6月23日(土)・24日(日)に大阪工業技術専門学校で開催された、当支部研究発表会場での発表について以下の22名の方が近畿支部役員会において優秀と認められ受賞されましたので発表いたします。

優秀発表賞について

- 1) 目的：学生の論文発表の意欲を高め、近畿支部研究発表会の活性化を図り、あわせてプレゼンテーション能力の向上を図るため、優秀発表賞を選出し表彰する。
- 2) 対象：発表登録時に、修士または博士の学位を持たない学生もしくは研究生（発表登録時に博士後期課程に在籍する大学院生は応募対象者となりません）で、審査を希望した論文発表プレゼンテーション（態度・内容の理解・発表の工夫・質疑応答等）を対象とする。

(※論文内容が対象ではない)

受賞者

- 2017 中間階に免震層を有する免震・連結制振ハイブリッド構造システムの応答低減特性 ○田村豪基（京都大）
- 2021 免震建物の擁壁衝突によるRC擁壁の終局変形時の剛性低下と破壊を考慮した解析研究 ○金東河（大阪大）
- 2045 複数層(レイヤー)の重ね合わせマップの作成 ○白井茉似那（兵庫県大）
- 2066 Damage State Classification of Expansion Joints Based on Shake Table Test ○大築悠（京都大）
- 2088 非対称載荷履歴による角形鋼管柱の終局性能評価実験 ○佐々木雄河（京都大）
- 2096 Steel Braces with High Tensile Post-Yielding Stiffness ○嶋田洋成（京都大）
- 2132 機械式定着を用いたT形柱-扁平梁接合部の静的載荷実験 ○新井博登（大阪大）
- 2152 局部座屈を考慮した冷間ロール成形角形鋼管柱の弾塑性解析モデル ○田中昂平（京都大）
- 4002 自然換気庁舎建築の換気性能評価に関する研究 ○山澤春菜（大阪大）
- 4018 消・脱臭剤噴霧による臭気除去効果の予測法に関する研究 ○福ヶ野拓也（大阪大）
- 4036 多孔質建築材料内の空気圧が水分移動に与える影響の検討 ○福井一真（京都大）
- 4065 臭気質が在室者の主観評価・知的生産性に及ぼす影響 ○吉本梨紗（大阪大）
- 4070 低次球面調和関数展開を用いた仮想聴空間における背景音の表現手法 ○泉悠斗（京都大）
- 5002 高齢居住者の視点にたった高経年マンションのバリアフリー改修手法の検討 ○谷口悠貴（京都府大）
- 5036 十津川村における林業と木材流通形態に関する研究 ○林和典（大阪大）
- 6012 福島県会津地域及び新潟県下越・中越地域の中門造民家に関する諸特性分析 ○小池潤（立命館大）
- 7003 奈良県桜井市大神神社参道と三輪地区における修景に向けた民家の現状把握と景観評価
○鈴木裕子（奈良女子大）
- 7026 京都市西陣地区の事前復興計画を想定した建築物の類型化およびその評価と防災型復興住宅モデルの提案
○小玉寧人（立命館大）
- 7046 地方に於ける再開発手法についての整理と展望 ○飯田大輝（大阪大）
- 9003 神社本殿正面の屋根構成に関する研究 ○石川雄大（神戸大）
- 9032 JOSÉ VILLAGRÁN'S NOTION OF "PLASTIC INTEGRATION"
IN THE ARCHITECTURAL DESIGN ○Ana Silvia Aguilera Vieyra（広島大学）
- 9045 アルヴァ・アアルト作品における空間の濃淡に関する研究 ○小嶋瑠衣（滋賀県大）

合計 22名